年　　　 月　　　日

※参考様式　３年間保存

**解体等工事に係る事前調査説明書面**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①発注者 | 住所 |  |
|  | 氏名 | 様 |
|  |  | （法人にあっては名称及びその代表者の氏名） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ②元請業者 | 住所 |  |
|  | 氏名 |  |
|  |  | （法人にあっては名称及びその代表者の氏名） |
|  | 電話 |  |

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ③解体等工事の場所 | | | （解体等工事の名称） | | |
| ④解体又は改造・補修着手年月日 | | | 年　　　月　　　日 | 延床面積 | ｍ2 |
| ⑤解体等工事の種類 | | | □解体　　□改造・補修 | 階数 | 階建 |
| ⑥建築物等の竣工年 | | | 年　　　月　　　日 | | |
| ⑦建築物等の概要 | | | □建築物 | | |
| （□耐火　　□準耐火　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）） | | |
| （□木造　　□ＲＣ造　　□Ｓ造　　□その他（　　　　　　　　　）） | | |
| □その他工作物 | | |
| ⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等 | | | 氏名 | | |
| 講習実施機関の名称 | | |
| （□一般　　□特定　　□一戸建て等　　□その他（　　　　　　）） | | |
| ⑨調査を終了した年月日 | | | 年　　　月　　　日 | | |
| ⑩調査の方法 | | | □書面調査　　□目視調査　　□分析調査　　□その他（　　　　　） | | |
| ⑪調査の  結果 | ⑫特定建築材料の有無 | | □石綿有又は石綿みなし有（詳細は別紙１のとおり）  □石綿無 | | |
| ⑬破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所 | |  | | |
| ⑭事前調査結果  の設置・掲示 | | 設置予定年月日 | 年　　　月　　　日 | | |
| 設置場所 |  | | |
| ⑮大気汚染防止法に係る作業の実施の届出の要否 | | | □要　　　□不要 | | |

備考　１　特定建築材料が有り、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙１を添付すること。

　　　　２　工事中に特定建築材料を見つけた場合、再度説明すること。

＜解体工事の場合＞

　また、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第 42 条第１項の規定により、当該工事の建築物等における第一種特定製品（フロン類を使用する業務用冷凍空調機器）の設置の有無の確認結果について、下記のとおり説明します。（特定解体工事の名称及び場所は上記③のとおり。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □　有 | | □　無 |
| フロン類回収済み | フロン類未回収 | □当初から設置なし  □撤去済み  □家庭用機器のみ  ※家庭用エアコン等の家電リサイクル法対象機器については、発注者の責任において事前に同法に基づき処理してください。 |
| エアコンディショナー　　　　　台 | エアコンディショナー　　　　　　台 |
| 冷蔵冷凍機器　　　　　　　　　台 | 冷蔵冷凍機器　　　　　　　　　　台 |
| ※以下、発注者と元請業者で協議のうえ記載  ・フロン類回収済（回収後）の機器の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付  □発注者が実施　　　□元請業者が実施　　□その他（　　　　　　　　　　　　）が実施  ・フロン類の回収委託　　　　　　　　　　　　　　　　・フロン類の回収等に係る費用  □発注者が実施　　　□元請業者が実施　　　　□当初契約に計上　　□ 設計変更対象 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 元請業者からこの書面の説明を受けました。  ⑯発注者氏名（実際に説明を受けた者）  　　　　年　　　　月　　　　日 | 発注者へこの書面の説明を行いました。  ⑰元請業者氏名（実際に説明を行った者）  　　　　　年　　　　月　　　　日 |

別紙１

**特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①特定粉じん排出等作業の種類 | | 大気汚染防止法施行規則別表第７ | | | |
| □１の項 | 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び５の項を除く） | | |
| □２の項 | 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（５の項を除く） | | |
| □３の項 | 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（５の項を除く） | | |
| □４の項 | 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（１から３の項、事項を除く） | | |
| □５の項 | 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 | | |
| □６の項 | 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業 | | |
| ②特定粉じん排出等作業の実施の期間 | | 自　 年 月 日  至　 年 月 日 | | | |
| ③特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積 | | □１　吹付け石綿 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □２　石綿を含有する保温材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □３　石綿を含有する耐火被覆材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □４ 石綿を含有する断熱材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □５　石綿を含有する仕上塗材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □６　石綿を含有する成形板等 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| 詳細は別紙　のとおり | | | |
| ④特定粉じん排出等作業の方法 | | | | □除去　　□囲い込み　　□封じ込め　　□その他（　　　　　　　） | |
| ⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 | | | |  | |
| ⑥特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況 | | | |  | |
| ⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要 | | | |  | |
| ⑧作業の  掲示 | 設置予定年月日 | | | 年　　　月　　　日 | |
| 設置場所 | | |  | |
| ⑨特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | | | | 電話 | |
| ⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | | | | 電話 | |

備考　 １　解体等工事が特定粉じん排出等作業に該当する場合に作成すること。

２　特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況については、図面等を添付すること。特定粉じん排出等作業工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）。

○○年○○月○○日

**解体等工事に係る事前調査説明書面（記載例）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①発注者 | 住所 | 山形県○○○○ |
|  | 氏名 | 株式会社○○○　代表取締役　○○○○　　様 |
|  |  | （法人にあっては名称及びその代表者の氏名） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ②元請業者 | 住所 | 山形県○○○○ |
|  | 氏名 | 株式会社□□□　代表取締役　○○○○ |
|  |  | （法人にあっては名称及びその代表者の氏名） |
|  | 電話 | 023-○○○-○○○○ |

大気汚染防止法第18条の15第1項に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ③解体等工事の場所 | | | 山形県○○○  （解体等工事の名称）株式会社○○○の建屋解体工事 | | |
| ④解体又は改造・補修着手年月日 | | | 令和○年○○月○○日 | 延床面積 | ○○○○ｍ2 |
| ⑤解体等工事の種類 | | | ■解体　　□改造・補修 | 階数 | ○階建 |
| ⑥建築物等の竣工年 | | | 昭和○○年○○月○○日 | | |
| ⑦建築物等の概要 | | | ■建築物 | | |
| （■耐火　　□準耐火　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）） | | |
| （□木造　　□ＲＣ造　　■Ｓ造　　□その他（　　　　　　　　　）） | | |
| □その他工作物 | | |
| ⑧事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等 | | | 氏名　○○○○ | | |
| 講習実施機関の名称　○○○○ | | |
| （■一般　　□特定　　□一戸建て等　　□その他（　　　　　　）） | | |
| ⑨調査を終了した年月日 | | | 令和○年○○月○○日 | | |
| ⑩調査の方法 | | | ■書面調査　　■目視調査　　■分析調査　　□その他（　　　　　） | | |
| ⑪調査の  結果 | ⑫特定建築材料の有無 | | ■石綿有又は石綿みなし有（詳細は別紙１のとおり）  □石綿無 | | |
| ⑬破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所 | | １階会議室の天井裏 | | |
| ⑭事前調査結果  の設置・掲示 | | 設置予定年月日 | 令和○年○○月○○日 | | |
| 設置場所 | 敷地南側出入り口付近　**※設置場所の図面等の添付でも可** | | |
| ⑮大気汚染防止法に係る作業の実施の届出の要否 | | | ■要　　　□不要 | | |

備考　１　特定建築材料が有り、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙１を添付すること。

　　　　２　工事中に特定建築材料を見つけた場合、再度説明すること。

＜解体工事の場合＞

　また、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第 42 条第１項の規定により、当該工事の建築物等における第一種特定製品（フロン類を使用する業務用冷凍空調機器）の設置の有無の確認結果について、下記のとおり説明します。（特定解体工事の名称及び場所は上記③のとおり。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■　有 | | □　無 |
| フロン類回収済み | フロン類未回収 | □当初から設置なし  □撤去済み  □家庭用機器のみ  ※家庭用エアコン等の家電リサイクル法対象機器については、発注者の責任において事前に同法に基づき処理してください。 |
| エアコンディショナー　　　１　台 | エアコンディショナー　　　１　　台 |
| 冷蔵冷凍機器　　　　　　　０　台 | 冷蔵冷凍機器　　　　　　　２　　台 |
| ※以下、発注者と元請業者で協議のうえ記載  ・フロン類回収済（回収後）の機器の引取証明書の写しの廃棄物処理業者等への交付  ■発注者が実施　　　□元請業者が実施　　□その他（　　　　　　　　　　　　）が実施  ・フロン類の回収委託　　　　　　　　　　　　　　　　・フロン類の回収等に係る費用  ■発注者が実施　　　□元請業者が実施　　　　■当初契約に計上　　□ 設計変更対象 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 元請業者からこの書面の説明を受けました。  ⑯発注者氏名（実際に説明を受けた者）  令和○年○○月○○日  株式会社○○○　総務部　○○○○ | 発注者へこの書面の説明を行いました。  ⑰元請業者氏名（実際に説明を行った者）  令和○○年○○月○○日  株式会社□□□　営業部　○○○○ |

別紙１

**特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要（記載例）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①特定粉じん排出等作業の種類 | | 大気汚染防止法施行規則別表第７ | | | |
| ■１の項 | 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び５の項を除く） | | |
| □２の項 | 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（５の項を除く） | | |
| ■３の項 | 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（５の項を除く） | | |
| ■４の項 | 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（１から３の項、事項を除く） | | |
| □５の項 | 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 | | |
| □６の項 | 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業 | | |
| ②特定粉じん排出等作業の実施の期間 | | 自　令和○年○○月○○日  至　令和○年○○月○○日 | | | |
| ③特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積 | | ■１　吹付け石綿 | | | （地下機械室天井　　、　　　○○ｍ2） |
| □２　石綿を含有する保温材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □３　石綿を含有する耐火被覆材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| □４ 石綿を含有する断熱材 | | | （　　　　　　　　　　　　　、　　　　　ｍ2） |
| ■５　石綿を含有する仕上塗材 | | | （外壁　　　　　　　　　　、　　　○○ｍ2） |
| ■６　石綿を含有する成形板等 | | | （軒天、２階内壁と床　、　　　○○ｍ2） |
| 詳細は別紙　のとおり　**※必ず図面等を添付してください。** | | | |
| ④特定粉じん排出等作業の方法 | | | | ■除去　　□囲い込み　　□封じ込め　　□その他（　　　　　　　） | |
| ⑤特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 | | | |  | |
| ⑥特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況 | | | | 別紙　のとおり　**※必ず図面等を添付してください。** | |
| ⑦特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要 | | | | 別紙　のとおり　**※必ず図面等を添付してください。** | |
| ⑧作業の  掲示 | 設置予定年月日 | | | 令和○年○○月○○日 | |
| 設置場所 | | | 敷地南側出入り口付近　**※設置場所の図面等の添付でも可** | |
| ⑨特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | | | | ○○○○  電話　○○○－○○○－○○○○ | |
| ⑩下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | | | | 株式会社○○○　　○○○○  電話　○○○－○○○－○○○○ | |

備考　 １　解体等工事が特定粉じん排出等作業に該当する場合に作成すること。

２　特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況については、図面等を添付すること。特定粉じん排出等作業工程を明示した特定工事の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）。